

2023年度全国地理学専攻学生「卒業論文発表大会」プログラム（主催 日本地理教育学会）

日時:2024年3月16日(土)9:30-16:23

ZOOMによるオンライン開催 *持ち時間は1人18分(めやす:発表13分, 質疑応答4分, 交替1分)

第1会場

時間	番号	氏名	ふりがな	所属	タイトル
9:30-	101	笹本 和希	ささもと かずき	立正大・地球環境科学部	青森県八戸市における湧水特性と災害時における水資源としての有用性
9:48-	102	鈴木 千尋	すずき ちひろ	東北学院大・教養学部	砥沢川の形態的特徴
10:06-	103	久我谷 湊太	くがや けいた	法政大・文学部・通教	「弥生の小海退」に関する年代学的検討
10:24-	104	上家 希	じょうけ のぞみ	日本大・文理学部	SAR 干渉画像を用いたネパール・タマコシ川流域の地すべり性地表変動の検出
休み(10:42~10:47)					
10:47-	105	平野 優人	ひらの ゆうじん	東京学芸大・教育学部	断層崖沿いに発達する石灰岩堤の形成プロセスに関する実証的研究
11:05-	106	三品 陽香	みしな はるか	駒澤大・文学部	立山火山室堂山付近に分布する羊背岩と氷河擦痕
11:23-	107	神馬 菜々美	じんば ななみ	東京都立大・都市環境学部	歴史資料を活用した伊豆大島火山 19 世紀の噴火活動の復元
昼休み(11:41~13:00)					
13:00-	108	加藤 愛佳	かとう まなか	筑波大・生命環境学群・地球学類	つくば市において都市が放射霧に与える影響
13:18-	109	松永 峻	まつなが しゅん	法政大・文学部	御岳山に自生するカメバヒキオコシの氷華形成と気象条件
13:36-	110	上床 蘭	うわとこ らん	鹿児島大・法文学部	長野県焼額山山頂湿原の花粉組成からみた完新世における亜高山帯域の植生変遷
13:54-	111	井上 輝星	いのうえ がいあ	国士館大・文学部	埼玉県久喜市鷲宮地区における屋敷林の分布とその変遷
14:12- 14:30	112	奥村 敦至	おくむら あつし	立正大・地球環境科学部	養老川白尾の川廻しにおける人工短絡河川地形の土地利用展開
休み(14:30~14:35)					
14:35-	113	藤井 貴子	ふじい たかこ	法政大・文学部・通教	神奈川県における都市近郊酪農の残存形態
14:53-	114	鈴木 克彰	すずき かつあき	新潟大・教育学部	新潟県佐渡島S地区における食料品アクセスと社会的つながりとの関係性
15:11-	115	陳 思沛	ちん しい	日本大・文理学部	多摩ニュータウンにおける買い物弱者問題について
15:29-	116	吉村 健太郎	よしむら けんたろう	立命館大・文学部	COVID-19拡大による文化劇場の訪問・帰宅行動の変化に関する空間分析—2019年・2020年における祇園会館と京都四條南座を事例に—
15:47-	117	柳 美穂里	やなぎ みほり	東北学院大・教養学部	宮城県におけるフリースクールの運営の現状と課題
16:05- 16:23	118	山田 陽和	やまだ ひより	愛知大・文学部	公共空間のごみ箱設置とポイ捨ての実態から見る街の散乱ごみ防止対策の課題—愛知県稲沢市を事例として—

第2会場

時間	番号	氏名	ふりがな	所属	タイトル
9:30-	201	佐々木 桜	ささき さくら	専修大・文学部	地震火災発生時における密集市街地の消防活動困難性に関する研究
9:48-	202	浜田 優希	はまだ ゆうき	奈良大・文学部	近世金沢城下町の火災による空間構造の変化
10:06-	203	齋藤 菜緒	さいとう なお	お茶の水女子大・文教育学部	宇都宮東部地域におけるLRT導入とその利用実態
10:24-	204	飯田 康幹	いいだ こうき	筑波大・人文・文化学群	大都市近郊部における自転車通勤の傾向と利用要因 —埼玉県さいたま市に注目して—
休み(10:42~10:47)					
10:47-	205	奥 凜	おく りん	横浜国立大・教育学部	子どもの実態からみる地域のコミュニティ施設の役割—愛川町春日台センターセンターを事例に—
11:05-	206	谷泉 礼珠	たにいずみ あやみ	日本大・経済学部	高等学校における地域連携活動の取り組みとその意義 —愛媛県立松山商業高等学校地域ビジネス科の実践を事例として—
11:23-	207	山海 世鼓	さんかい せいこ	国士舘大・文学部	茨城県つくば市におけるカフェ・喫茶店の立地展開
昼休み(11:41~13:00)					
13:00-	208	鈴木 隆太郎	すずき りゅうたろう	早稲田大・教育学部	静岡県修善寺温泉における宿泊施設の変容に関する研究
13:18-	209	岡本 萌花	おかもと もか	立命館大・文学部	農泊事業における地域性の活用と持続的発展—東近江市愛東地区を事例に—
13:36-	210	池田 龍弘	いけだ たつひろ	日本大・経済学部	高知県大川村における地域おこし協力隊の活動実態とその受け入れ体制の特徴
13:54-	211	五十嵐 純護	いがらし とうご	東京学芸大・教育学部	佐原の歴史的町並み地区における小野川の景観変化とまちづくりへの影響
14:12- 14:30	212	高見 創太	たかみ そうた	東京都立大・都市環境学部	大学の立地が地域の人口・住宅構成に与える影響—多摩ニュータウン地域周辺を事例に—
休み(14:30~14:35)					
14:35-	213	青木 拓磨	あおき たくま	駒澤大・文学部	生産緑地指定解除による住宅地開発への影響 —東京都清瀬市を事例に—
14:53-	214	石井 克彦	いしい かつひこ	法政大・文学部	〈基地の街〉における市街地形成過程の再検討—宜野湾市・普天間飛行場北側／普天間神宮西側地区を対象として—
15:11-	215	玉城 凜	たまき りん	横浜国立大・教育学部	若者の社会関係と沖縄語の継承
15:29-	216	池田 雄登	いけだ ゆうと	専修大・文学部	高野山における近代以後の聖性の再編について
15:47-	217	牧野 奈那	まきの なな	お茶の水女子大・文教育学部	巡検によって空間認知はどのように変化するのか—認知地図分析を用いて—
16:05- 16:23	218	平田 佳紀	ひらた よしき	筑波大・生命環境学群・地球学類	郊外立地型の新幹線駅が地域の空間構造に与える影響—北陸新幹線上越妙高駅を事例に—